

公表	訪問先施設からの事業所評価の集計結果
----	--------------------

事業所名	公表日	令和 8年 4月 30日
こどもプラス豊見城教室別館	利用児童数	7 回収数 7

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	6	1	0		訪問終了後にお話しさせていただく時間を設けていただき、いつも感謝しております。今後も、分かり易い助言や説明を心がけていきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	5	1	1	専門的な技術や知識を伝えてくださると参考になります。	今後も、支援方法については、必要に応じて訪問担当職員同士での事例検討、専門職を交えて意見交換をし、質の向上に努めてまいります。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	7	0	0		必要に応じて対応しております。訪問担当職員ですぐにお答えすることができないときには、事業所内での会議を行う等、確認し迅速に対応しております。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	6	0	1	体育や音楽で話しかけて活動を促したり、一緒に活動したりして頂いてよかったです。ぜひ、もっと入って欲しいです。	引き続き、お役に立てるように、課題や困り感が軽減、解消されるように支援していきます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	6	1	0	保育園の活動に応じて、支援児、他児と一緒に過ごし、関わり支援していただき助けられることも多々あります。ありがとうございます。	今後も、安心して支援に満足いただけるように、情報共有や支援についても見直ししながら対応してまいります。

その他のご意見	ご意見を踏まえた対応
<p>支援児が過ごす環境（集団、保護者や友達との関わり、情緒の安定、活動理解、行動等）から、支援内容を共有していく事が、発達成長へつながっている。保育園側から見えている支援児や関わり方、対応についても訪問支援員の見守りや関わり、対応により、私達保育者も学びになっています。そして、支援児、支援児の保護者の安心感に繋がっていると感じます。</p> <p>いつもありがとうございます。報告書なので本人の行動を報告するという形なのだと理解していますが、どちらかと言えば「〇〇な姿があった。専門的には〇〇のような方法がある」というような記述があると参考になります。</p> <p>訪問し様子を見て頂いていますが、直接お話をする時間が短く、話し合いも年に一度だったので、報告書を毎月貰っていますが、話し合う場がもう少しあれば児童理解も深まると感じました。</p> <p>私自身がバタバタしてしまい訪問支援員さんと話し合う時間を中々作れなかったり、支援児以外の対応もさせてしまっていました。次年度は次の担任にしっかりと引継ぎして話し合う時間がとれるように努めていきます。</p> <p>園での困り感がある際は、その都度相談し助言をもらったり、園とデイでの様子を共有出来ている（行事等で訪問日数をこなせない時もある）場面ごとの様子の違いを踏まえた多角的な視点を共有して頂いたことで、日々の指導や支援の手立てをより具体化することが出来ました。</p>	<p>時期によっては、園や学校行事などで訪問が難しい場合も重たく承知しておりますので、今後も密に連携を取りながら訪問支援させていただきたいです。毎回、訪問日や訪問時間の調整をしていただき感謝しております。</p> <p>報告書の内容については、児童の様子の記録だけでなく、支援の意図や専門的な視点についても、より分かりやすくお伝えできるよう工夫してまいります。また、児童理解を深めるため、訪問時の振り返りや情報共有の時間を可能な範囲で確保し、園や学校の先生方と意見交換ができる機会を大切にしていきます。今後も園や学校との連携を密にし、児童および保護者の安心感につながる支援を継続してまいります。</p>